

(第1面)

| | |
|--|---------------------------------|
| <p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">平成26年 6月 27日</p> | |
| <p>都道府県知事 (市長)</p> | <p>殿</p> |
| <p>提出者</p> <p>住 所 兵庫県たつの市神岡町東鯨崎342番地</p> <p>氏 名 リンテック株式会社 龍野工場</p> <p>常務執行役員工場長 山田 敏数</p> <p>(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</p> <p>電話番号 0791-65-1051</p> | |
| <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p> | |
| <p>事業場の名称</p> | <p>リンテック株式会社 龍野工場</p> |
| <p>事業場の所在地</p> | <p>兵庫県たつの市神岡町東鯨崎342番地</p> |
| <p>計画期間</p> | <p>平成26年4月1日から平成27年3月31日</p> |
| <p>当該事業場において現に行っている事業に関する事項</p> | |
| <p>事業の種類</p> | <p>その他のパルプ・紙・紙加工品製造業 (1499)</p> |
| <p>事業の規模</p> | <p>製品出荷額 168億円</p> |
| <p>従業員数</p> | <p>316人 (平成26年4月1日現在)</p> |
| <p>産業廃棄物の一連の処理の工程</p> | <p>別紙添付 図4, 5</p> |

| 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 | | | | | | |
|-----------------------|--|-------|-------|-------|-------|-------|
| (管理体制図) | | | | | | |
| 別紙添付 図6 | | | | | | |
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | |
| 現状 | 【前年度(平成25年度)実績】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 排出量 | 446 t | 120 t | 505 t | 250 t | 0.6 t |
| | (これまでに実施した取組) 塗工工程より出てくる排水(汚泥)を、燃料固形化設備の減容機の冷却水として使用することにより排水(汚泥)の削減に取り組み中 | | | | | |
| 計画 | 【目標】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 排出量 | 440 t | 110 t | 500 t | 240 t | 0.5 t |
| | (今後実施する予定の取組) 塗工工程より出てくる排水(汚泥)を、燃料固形化設備の減容機の冷却水として使用することにより排水(汚泥)の削減に取り組み、 又、各機械別に排出量を調査し、工程内作業洗浄に関して洗浄手順の見直しを実施し排水量の削減に取り組む | | | | | |
| 産業廃棄物の分別に関する事項 | | | | | | |
| 現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各職場にて廃プラスチック・紙・有価物などを分類して保管 | | | | | |
| 計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃プラスチック類等の分別を強化するなど更なる分類品目の追加と、有価物に関する教育を実施し、有価物に変えて行きたい | | | | | |

(第3面)

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | |
|-----------------------|--|-----|------|----|------|-----|
| 現状 | 【前年度（平成25年度）実績】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 210t | 0t |
| | （これまでに実施した取組） 塗工工程より出てくる排水（汚泥）を、燃料固形化設備の減容機の冷却水として使用することにより排水（汚泥）の削減に取り組み中 | | | | | |
| 計画 | 【目標】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 220t | 0t |
| | （今後実施する予定の取組） 塗工工程より出てくる排水（汚泥）を、燃料固形化設備の減容機の冷却水として使用することにより排水（汚泥）の削減に取り組み、又、各機械別に排出量を調査し、工程内作業洗浄に関して洗浄手順の見直しをし排水量の削減に取り組む | | | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | |
| 現状 | 【前年度（平成25年度）実績】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 210t | 0t |
| （これまでに実施した取組） 特に無し | | | | | | |
| 計画 | 【目標】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 0t | 0t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0t | 0t | 0t | 220t | 0t |
| （今後実施する予定の取組） 特に無し | | | | | | |

(第4面)

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | |
|------------------------------|---|-------|-------|-------|------|-------|
| 現状 | 【前年度（平成25年度）実績】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | (これまでに実施した取組) 特に無し | | | | | |
| 計画 | 【目標】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | (今後実施する予定の取組) 特に無し | | | | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | |
| 現状 | 【前年度（平成25年度）実績】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 全処理委託量 | 446 t | 120 t | 505 t | 40 t | 0.6 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 446 t | 0 t | 505 t | 40 t | 0 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 446 t | 120 t | 505 t | 0 t | 0.6 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 446 t | 0 t | 0 t | 40 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 446 t | 0 t | 0 t | 40 t | 0 |
| | (これまでに実施した取組) 自動倉庫稼働により表装紙のロスの削減、仕損じ品の撲滅、有価物との分別強化、マニフェストによる最終処分の確認をするとともに、毎年、現地確認を行い、処理業者に問題が無く、適正に処理されている事を確認している。 | | | | | |

(第5面)

| | | | | | | |
|-------|--|-------|-------|-------|------|-------|
| 計画 | 【目標】 | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラ | ばいじん | 燃殻 | 汚泥 | ガラス |
| | 全処理委託量 | 440 t | 110 t | 500 t | 35 t | 0.5 t |
| | 優良認定処理業者への 処理委託量 | 440 t | 110 t | 500 t | 35 t | 0.5 t |
| | 再生利用業者への 処理委託量 | 440 t | 110 t | 500 t | 0 t | 0.5 t |
| | 認定熱回収業者への 処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 | 440 t | 0 t | 0 t | 35 t | 0 t |
| | <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>産業廃棄物発生工程において、産廃物を削減する為の歩留まり向上についての取り組みを強化 産廃物発生工程においての分別の強化 引き続き燃料固形化設備の冷却水としての排水(汚泥)の再利用</p> | | | | | |
| 事務処理欄 | | | | | | |

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) 欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「 」を記入すること。
- 7 欄は記入しないこと。

会社概要

1. 概要

| | |
|-------|---|
| 社名 | リンテック株式会社(LINTEC Corporation) (東京証券取引所市場第1部上場) |
| 本社所在地 | 〒173-0001 東京都板橋区本町23-23 TEL.(03)5248-7711 |
| 設立 | 1934年(昭和9年)10月15日 |
| 資本金 | 232億1百万円(2014年3月31日現在) |
| 従業員数 | 2,536人 グループ連結4,223人(2014年3月31日現在) |
| 売上高 | 1,608億20百万円(2014年3月期単独)グループ連結; 2,032億42百万円 |
| 決算期 | 3月31日 |
| 事業内容 | 粘着素材・粘着関連機器・特殊紙・剥離紙 剥離フィルムなどの開発・製造・販売 |

2. 当事業所において現に行っている事業の概要

| | |
|---------------|--|
| 事業所の名称 | リンテック株式会社龍野工場 |
| 事業所の所在地 | 兵庫県たつの市神岡町東鬚崎342番地 |
| 従業員数 | 316人(2014年4月1日現在協力会社含む) |
| 生產品目概要 | シール・ラベル用粘着紙・粘着フィルム |
| 製品出荷額等 | 168億円/年 |
| 会社組織図(工場) | 【添付図1】 |
| 生産設備工程図 | 【添付図2】 |
| 工場平面配置図 | 【添付図3】 |
| 廃棄物処理フローシート | 【添付図4】 |
| 工場からの産廃物処理工程表 | 【添付図5】 |
| 連絡先 | (住所)〒679-4109 兵庫県たつの市神岡町東鬚崎342番地 (代表者) 常務執行役員工場長 (連絡窓口) 設備技術課動力係長 (Tel) (0791)65 1051(代表) |

3. 計画期間

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

4. 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 責任者及び管理組織

| | | |
|---------|-----------|---|
| 統括責任者 | 所属; 龍野工場 | 常務執行役員 工場長 |
| 環境管理責任者 | 所属; 龍野工場 | 設備技術課長代理 |
| 廃棄物担当 | 特別管理産業廃棄物 | 組織名; 製造部 製造副部長 特別管理産業廃棄物責任者 係長 |
| | 産業廃棄物 | 組織名; 設備技術課 課長 産業廃棄物処理責任者 課長 |

| | | |
|----|---------------|---|
| 役割 | 工場環境管理実行組織委員会 | <p>環境管理システム(廃棄物処理管理を含む)運用に関する諸事項</p> <p>環境管理システム文書の審議</p> <p>環境目的、環境目標の審議(廃棄物を含む)</p> <p>環境管理計画の審議</p> <p>環境管理システムの年次実績報告</p> <p>環境管理計画の一環として各部署が策定する廃棄物削減計画について環境管理システム上で運用と実績について報告する。</p> <p>委員長 工場長</p> <p>副委員長 環境管理責任者</p> <p>委員 関連部署課長(工場長により選任された者)及び法的責任者</p> <p>事務局 工場長により選任された者(辞令書による)</p> |
| | 廃棄物処理統括責任者 | <p>廃棄物処理方針の策定(方針管理展開指示書)</p> <p>工場の『廃棄物・返却物管理』の策定改廃に関する承認</p> <p>廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認</p> |
| | 廃棄物管理担当課長 | <p>廃棄物処理計画の作成</p> <p>廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</p> <p>産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握</p> <p>処理業者、再生利用者の調査、選定及び管理</p> <p>委託契約の締結</p> <p>産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理</p> <p>監督官庁への各種報告</p> <p>社員・関連会社に対する教育・啓発</p> <p>その他関係する事項</p> |

(2) 環境管理組織図

【添付別紙6】

(3) 管理体制強化について

損紙引取量の削減

廃棄物発生工程において、廃棄物を削減するための歩留向上についての取組みを強化することで産廃量の削減につなげる。

廃ウエス、廃フィルターの削減

廃棄物発生部署において、工程改善に取り組み、廃棄物削減を目指します。

産廃プラスチックの削減

さらなる分別を行いいリサイクル品の引取先を探しプラスチックの削減を図る。

廃油(特別管理産業廃棄物)の削減

- ・塗工工程において塗工残液の削減に取組み基準強化等を行い廃油削減を目指します。
- ・塗工工程より出てくる排水を、燃料固化設備の減容機の冷却水として使用する事により排水(汚泥)の削減に取り組み中。
- ・塗工工程より出る廃溶剤を真空蒸留回収装置により精製し、精製した溶剤を洗浄用に使用することにより廃油削減に取り組み中。

(4) 教育・研修

環境管理システムに定める教育訓練の手順に従い、廃棄物処理と管理に関する事項について、定期的に、及び必要に応じて教育訓練を実施する。

(5) 情報公開

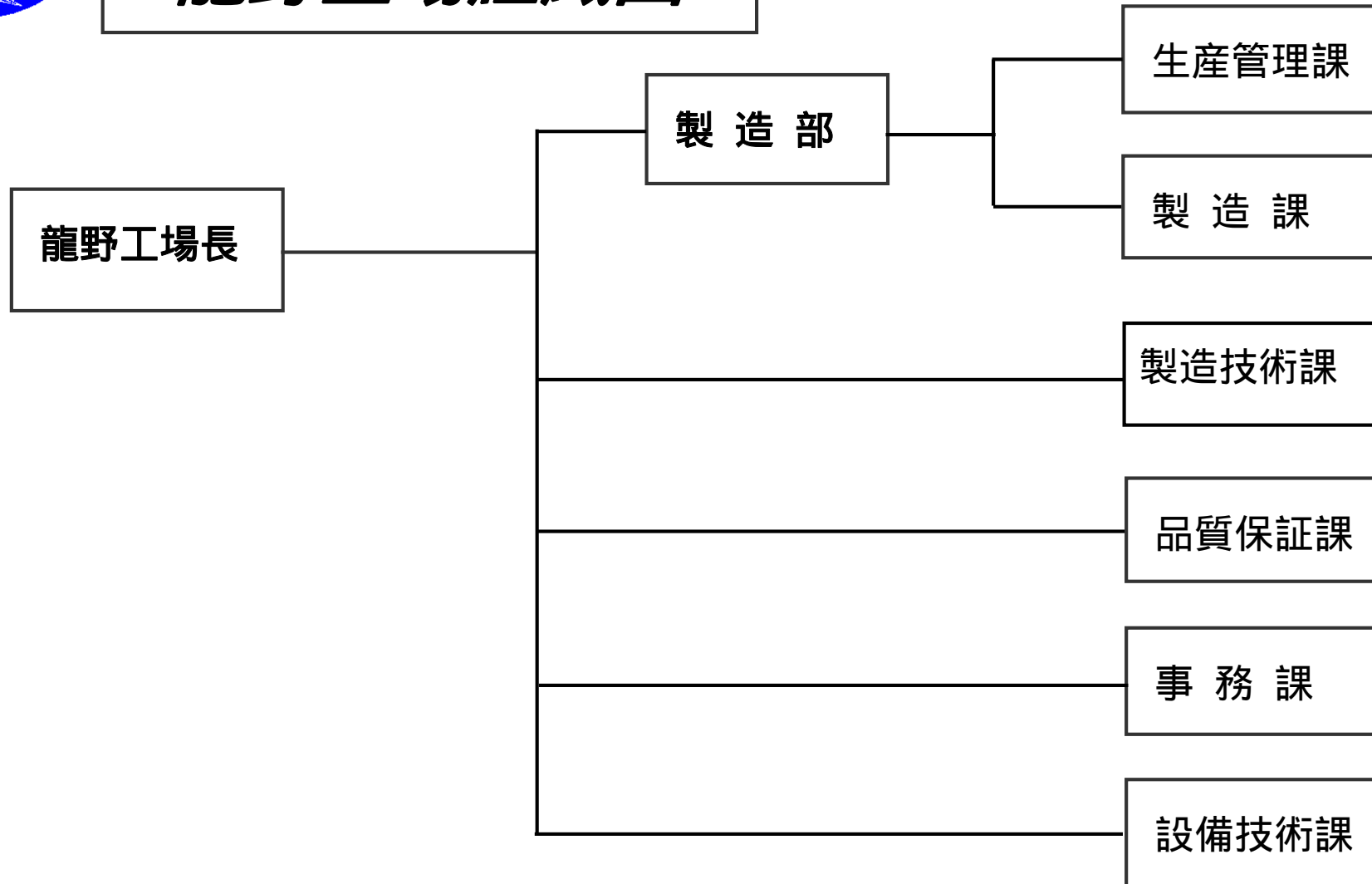
廃棄物処理に関する信頼性を確保するため、廃棄物の発生、分別、再利用状況について情報の公開に努めます。

以上

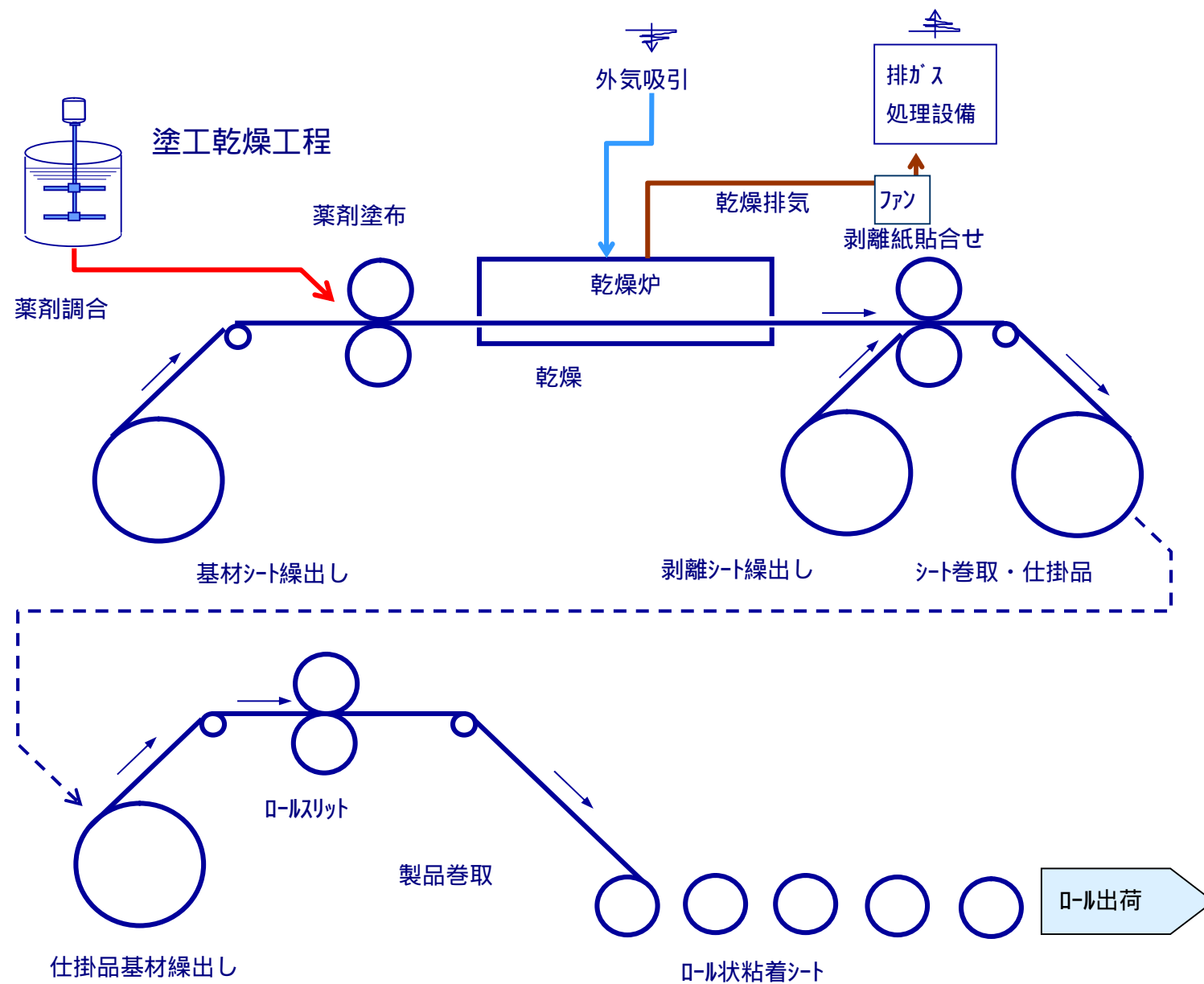


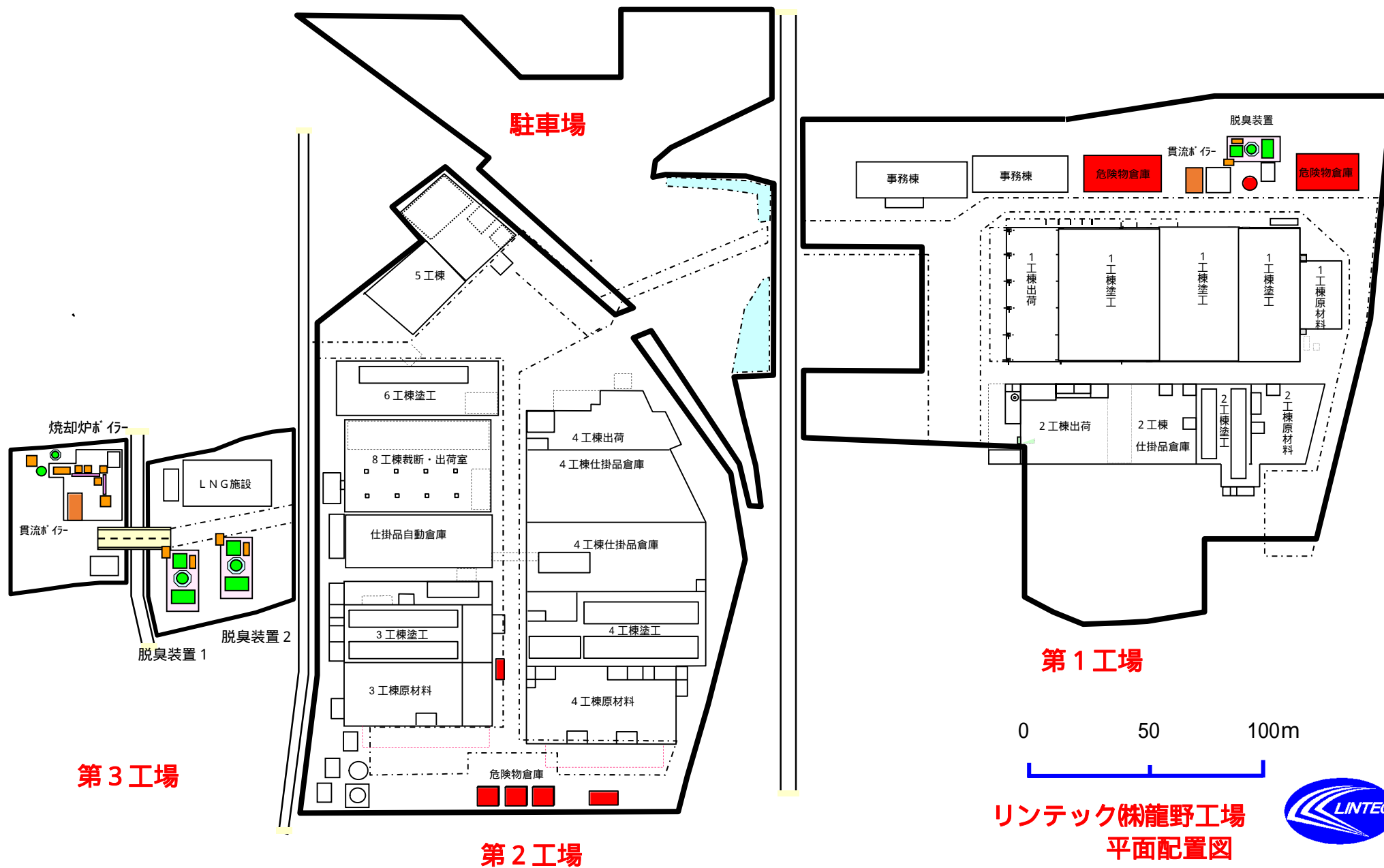
龍野工場組織図

添付図 1



— 生産設備工程図 —

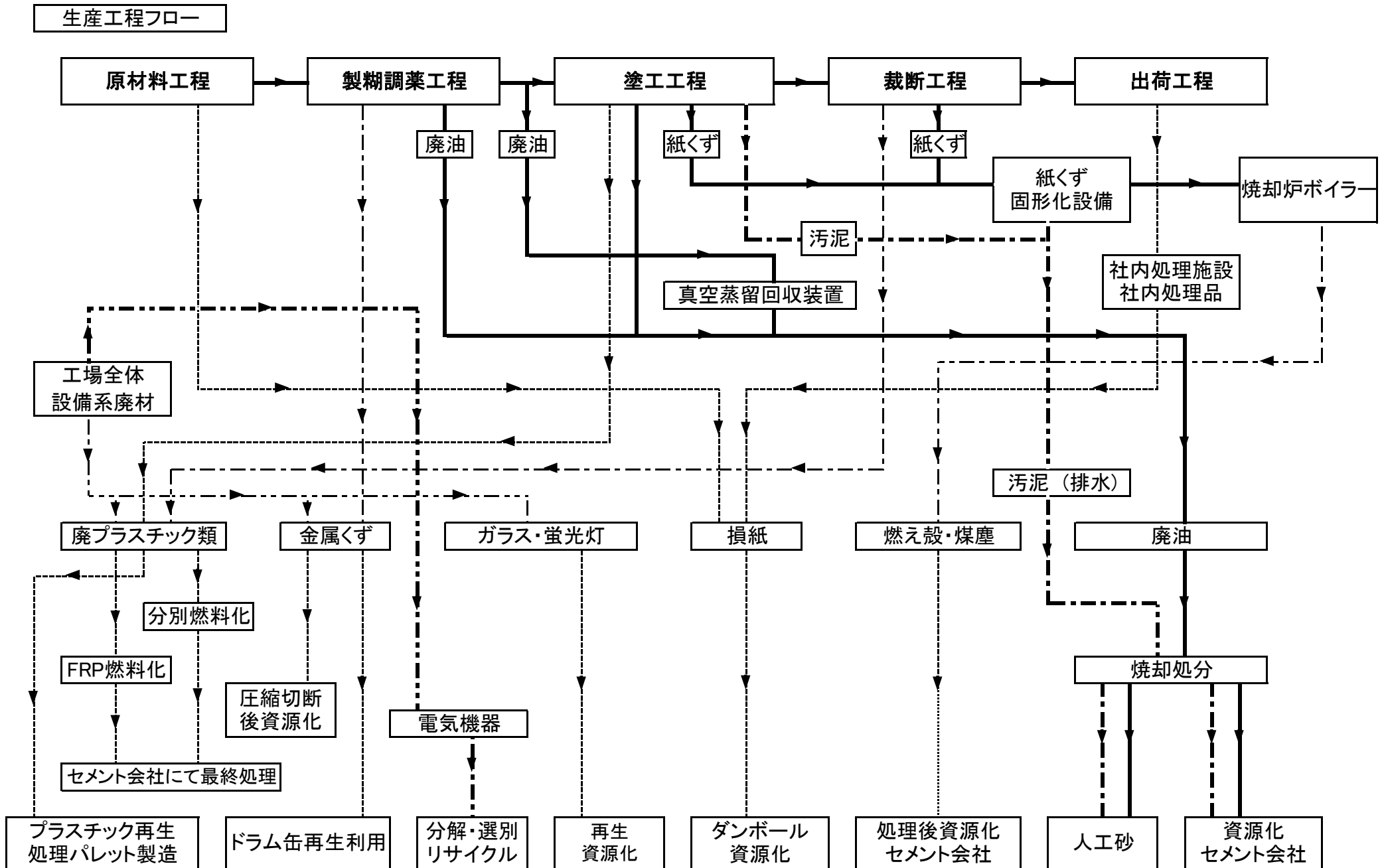




リンテック(株)龍野工場
平面配置図



廃棄物処理フローシート



工場からの産廃物処理工程表

1) 廃プラスチック類

- ① 収集運搬〈委託：(株)姫路環境開発〉→破砕・圧縮形成〈委託：西部サービス(株)神戸工場〉
→RPFとして販売
- ② 収集運搬〈委託：(株)イボキン〉→破砕〈委託：(株)イボキン〉
→住友大阪セメント(株)赤穂工場

2) ばいじん

- ① 収集運搬〈委託：(株)姫路環境開発〉→分析・混合〈委託：サンワ技研(株)姫路工場〉
→住友大阪セメント(株)赤穂工場

3) 燃え殻

- ① 収集運搬〈委託：アミタ(株)〉→分析・混合〈委託：アミタ(株)姫路循環資源製造所〉
→(株)トクヤマ・住友大阪セメント(株)高知工場

4) 汚泥

- ① 収集運搬〈委託：日野物流(株)〉→分析・混合〈委託：アミタ(株)姫路循環資源製造所〉
→住友大阪セメント(株)赤穂工場
- ② 収集運搬〈委託：日野物流(株)〉→分析・混合〈委託：(株)ダイセキ 関西事業所〉
→住友大阪セメント(株)赤穂工場
- ③ 収集運搬〈委託：三光(株)〉→焼却〈委託：三光(株)潮見工場〉
→光和精鉱(株)戸畑製造所

5) ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず

- ① 収集運搬〈委託：(株)イボキン〉→破砕〈委託：(株)イボキン〉
→(株)イボキン馬場
- ② 収集運搬〈委託：(株)姫路環境開発〉→〈委託：(株)姫路環境開発〉
→(株)河金組

6) 蛍光管

- ① 収集運搬〈委託：(株)イボキン〉→〈委託：(株)イボキン〉
→JFE環境(株)

環境管理組織図 (龍野工場)

